

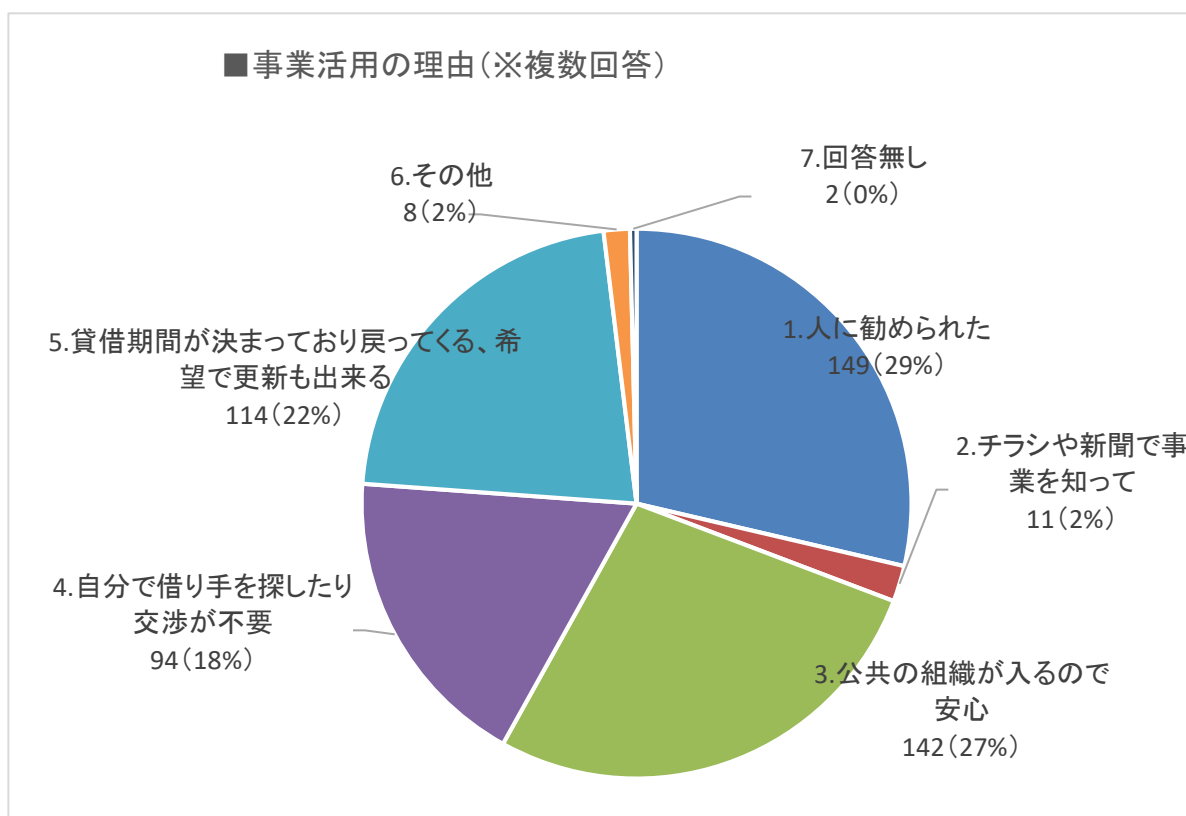
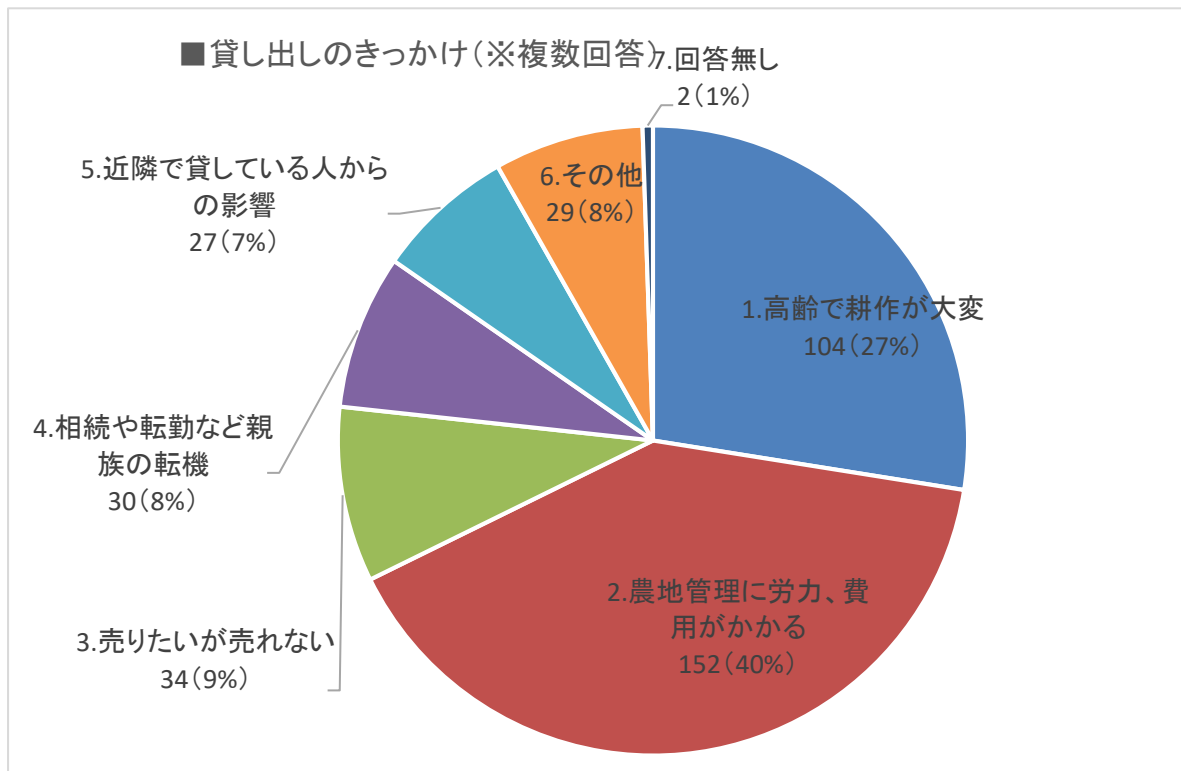
農地をお貸しいただいた皆さまの声

大阪府みどり公社では、農地中間管理事業で農地をお貸しいただいた皆さまにアンケートを実施しました。アンケートにご協力頂きました皆さま、ありがとうございました。

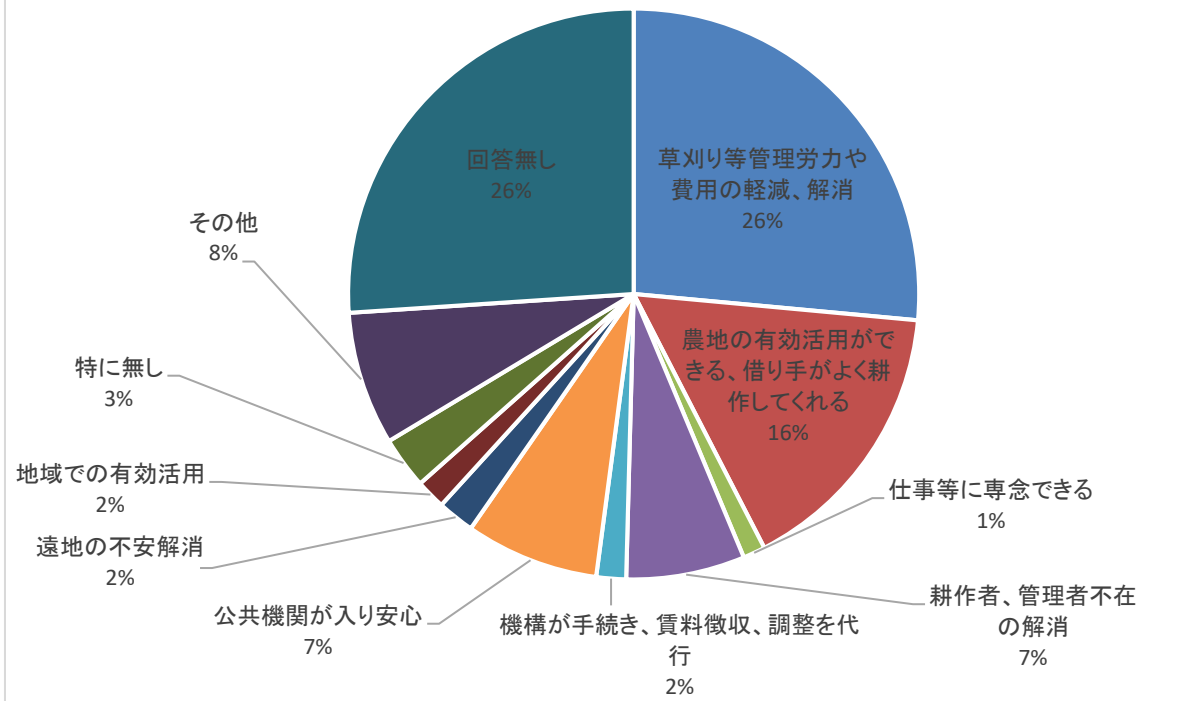
農地を貸したい、農業経営の縮小をお考えの方からのご連絡をお待ちしています。

実施期間：平成30年7月9日～7月31日

対象者：426名 回答者224名(53%)



■ 事業を活用して良かったこと(※複数回答)



【良かったこと】

○ 安心できる制度

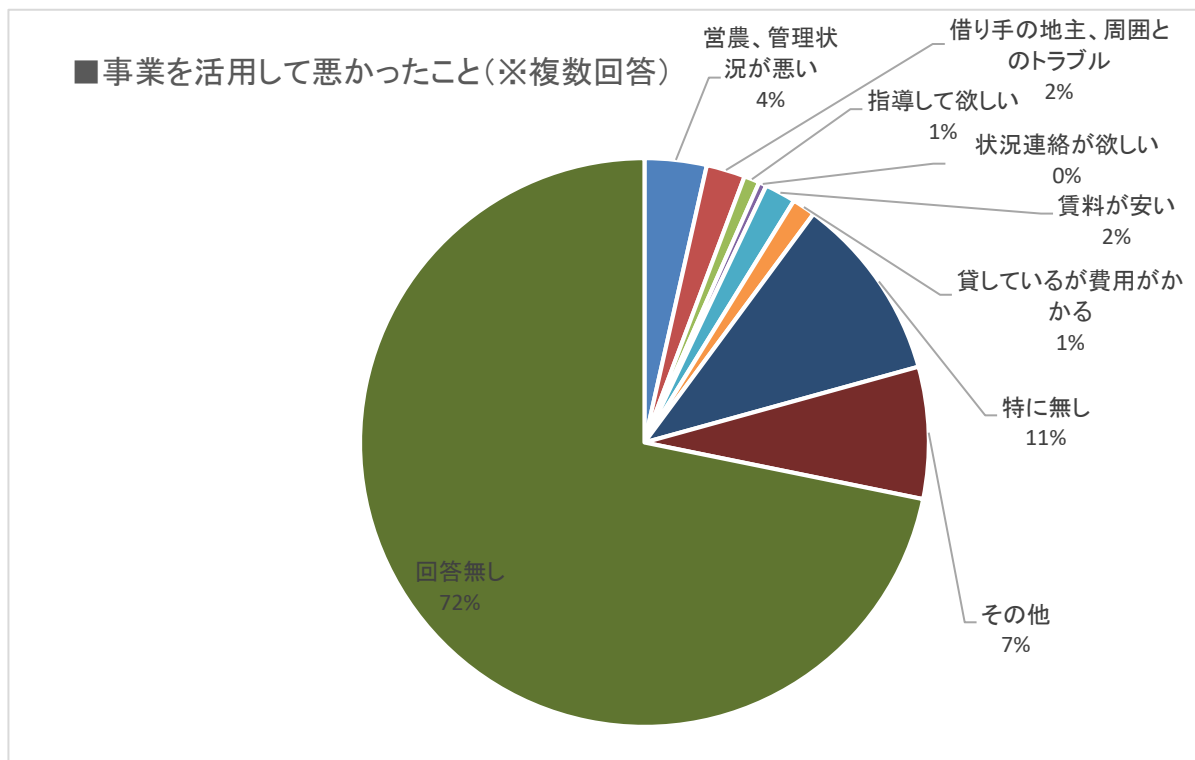
- ・ 貸借期間が決まっていて、満期時には返還も契約の更新も可能
- ・ 貸借の期間や条件を書類で管理できるので安心
- ・ 公社が間に入っているので安心

○ 負担の軽減

- ・ 耕作する者がいなくなり困っていたが、貸借ができ、気持ちが楽になった。
- ・ 賃料を農地の管理費用や固定資産税の支払いにまわせる。
- ・ 賦課金を借り手に負担して頂けるので助かっている。
- ・ 自分では借り手を探せなかった。全てによかったと思う。

○ 農地の活用

- ・ 自分が営農できなくても農業への参加者であるという意識が持てる。
- ・ 農地の管理を次世代にスムーズに引き継げるのは有難い。



【悪かったこと】

- 借り手への指導不足
 - ・ 境界線を破壊する、ゴミの始末が悪いなど農地の使い方に問題がある。
 - ・ 貸付時に水利組合の年一回の溝掃除を担って頂くことを条件にしていたが、近隣の農地も同一の借り手になったため人手不足が生じ、地権者が負担しなければならなくなった
- 貸借後の事業変更への対応
 - ・ 売買の話があったが、貸している期間だったので売れなかった。
 - ・ 自由に貸し出しができない。
 - ・ 特に無いが、貸借期間が長いので事情が変わったときに困る。
 - ・ 未貸出の場所は荒地となるので、次への借受が希望する人が居られるのかと思う

事業の改善点にもたくさんのご意見をお寄せ頂きました。
ありがとうございました。

農地を貸したい、農業経営の縮小をお考えの方からのご連絡をお待ちしています。